

私たちはセイウミツバチです。トチノキが開花し始めると、養蜂家に外に出してもらえます。トチノキのような花蜜を出す木のおかげで、私たちミツバチは幼虫を育てたり、作った美味しい蜂蜜をあなたたち人間にもおすそ分けすることができるのです。どうぞ召し上がれ！

トチノキの幹や枝に空いた穴には、様々な鳥類や動物が住んでいます。木々に足を踏み入れれば、ありとあらゆる野生動物に出会えるでしょう。

木で巣作りをするカモを見られるかもしれませんよ！きっと驚くことでしょう！

トチノキとセイウミツバチ

十和田はトチはちみつの原産地です。運命の巡り合わせで、昭和(1926年～1989年)の初期に、養蜂家たちがセイウミツバチとトチノキを引き合わせ、その結果トチ蜂蜜が初めて収穫されました。今ではトチノキが出す花蜜が、蜂蜜を生産する上で重要な役割を担っています。そのような事情もあり、国有林のトチノキは乱伐を防ぐため保護されています。

セイウミツバチとツキノワグマ

ツキノワグマは蜂蜜が大好きで、売り物になるはずの蜂の巣箱を壊すなど、粗暴な一面を見せることがあります。最近では養蜂家たちが巣箱を電気柵で囲み、熊による被害を抑えることに成功しています。